

科目名	専門分野				ディプロマ・ポリシー(DP)	DP1 DP2 DP3 DP4 DP5
	母性看護学				担当教員	専任教員
	母性看護学領域横断					
履修学年	2年	履修学期	後期	単位数	1	時間数 24
授業目標	1. 女性のライフステージ各期の健康課題に対する支援が解る。 2. 周産期における妊産婦とその家族への看護が解る。 3. 母子の健康の保持・増進と疾病予防を担う政策・事業が解る。 4. 母子のヘルスプロモーション行動を支える提案ができる。					
回	学習内容				方法	担当教員
1 2 3 4	1. 健康支援 1) パフォーマンス課題Ⅰ・Ⅱの導入 　　まとめ・発表 2) 母子保健 ①乳幼児健診 子育て支援 3) 女性のライフステージ各期の健康課題				講義 演習	専任教員
5	2. 家族と看護 周産期に関する家族看護				講義 演習	
6・7	3. 周手術期と看護 帝王切開を受ける産婦の看護				講義 演習	
8 9 10 11 12	4. 健康回復支援 パフォーマンス課題Ⅱ ワーク・発表 「女性の健康と育児を支える産褥期の看護」 事例：40歳、女性、35歳結婚、夫と2人家族 不妊治療後の妊娠、初産婦 妊娠38週：軽度妊娠高血圧症候群 妊娠39週：自然分娩				講義 演習	
評価規準 評価方法	パフォーマンス課題・筆記試験 100点					
テキスト および 参考文献	系統看護学講座 専門基礎分野 医療概論 健康支援と社会保証制度① (医学書院) 系統看護学講座 専門基礎分野 公衆衛生 健康支援と社会保障制度② (医学書院) 系統看護学講座 専門分野 母性看護学[1] 母性看護学概論 (医学書院) 系統看護学講座 専門分野 母性看護学[2] 母性看護学各論 (医学書院)					
履修上の 注意点	「公衆衛生学」と保健センター実習を終え、パフォーマンス課題Ⅰまとめ・発表を行う。					